



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場会社名 日本エスリード株式会社
 コード番号 8877 URL <http://www.eslead.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 荒牧 杉夫
 (氏名) 井上 祐造

TEL 06-6345-1880

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	20,147	5.2	1,022	△52.9	923	△55.2	684	△45.9
27年3月期第3四半期	19,143	1.5	2,171	34.3	2,061	42.6	1,265	51.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 656百万円 (△49.2%) 27年3月期第3四半期 1,291百万円 (50.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	44.36	—
27年3月期第3四半期	82.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	48,993	30,756	62.8	1,993.20
27年3月期	52,949	30,486	57.6	1,975.67

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 30,756百万円 27年3月期 30,486百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
28年3月期	—	12.50	—		
28年3月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	18.0	3,500	2.5	3,300	1.2	2,100	5.3	136.09

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	15,465,600 株	27年3月期	15,465,600 株
28年3月期3Q	34,818 株	27年3月期	34,662 株
28年3月期3Q	15,430,844 株	27年3月期3Q	15,431,159 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年12月31日）におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融緩和策を背景に、緩やかな景気回復基調で推移したものの、中国経済の減速などの影響から国内株式市場が乱高下するなど、先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

当社グループの属する不動産業界の中でもマンション分譲業界におきましては、海外富裕層によるインバウンド投資需要や国内富裕層の相続税対策等も含めた投資需要が旺盛であったことから、不安定ながらも堅調に推移しました。

しかし、用地代・建築コストの高止まりと投資需要が重なったことで販売価格が上昇しており、実需要の購入層のなかでも特に第一次取得者層は、マンション購入に慎重になっていることや、相続税対策に対する税務当局の監視強化等の影響により投資需要の減退が予想されるなど、今後の事業環境は予断を許さない状況が継続しております。

このような事業環境のもと、当社の主力事業であります不動産販売事業におきましては、新規発売物件の販売に注力するとともに、全社的コスト削減に継続して取り組み収益の確保に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は201億47百万円（前年同期比5.2%増）、連結営業利益は10億22百万円（前年同期比52.9%減）、連結経常利益は9億23百万円（前年同期比55.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億84百万円（前年同期比45.9%減）となりました。

なお、当社グループの主力事業であります不動産販売事業においては、引渡基準を採用しており、マンションの売買契約成立時ではなく、マンションの顧客への引渡をもって売上が計上されます。例年、マンションの引渡時期が特定の四半期（当期は第4四半期に引渡が集中する見込み）に偏重する傾向があり、各四半期の売上高及び利益水準は著しく相違する傾向にあります。

セグメント業績は次のとおりであります。

不動産販売事業におきましては、外部顧客への売上高は169億72百万円（前年同期比5.0%増）、セグメント利益は12億75百万円（前年同期比46.1%減）となりました。

その他におきましては、賃貸事業、マンション管理事業、賃貸管理事業等により、外部顧客への売上高は31億74百万円（前年同期比6.7%増）、セグメント利益は4億56百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて39億56百万円減少して、489億93百万円となりました。主な要因は仕掛販売用不動産の増加19億76百万円、販売用不動産の減少10億55百万円、現金及び預金の減少49億65百万円によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて42億26百万円減少して、182億36百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の減少37億75百万円によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて2億70百万円増加して、307億56百万円となりました。この結果、自己資本比率は62.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期（連結・個別）の業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,671,658	13,705,887
売掛金	243,446	230,930
販売用不動産	12,264,759	11,209,703
仕掛販売用不動産	15,765,945	17,742,926
繰延税金資産	470,837	319,091
その他	358,999	533,825
流動資産合計	47,775,647	43,742,364
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,356,812	1,315,312
土地	2,876,971	2,876,971
リース資産(純額)	364,433	380,503
その他(純額)	81,170	71,113
有形固定資産合計	4,679,387	4,643,900
無形固定資産	32,312	30,618
投資その他の資産		
投資有価証券	269,240	250,526
繰延税金資産	28,507	167,957
その他	164,477	157,996
投資その他の資産合計	462,225	576,481
固定資産合計	5,173,925	5,251,001
資産合計	52,949,572	48,993,365

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,131,946	356,452
短期借入金	72,080	82,000
1年内返済予定の長期借入金	7,289,399	8,017,502
リース債務	71,246	77,942
未払法人税等	120,131	138,097
前受金	483,861	798,768
賞与引当金	161,977	88,311
その他	1,110,850	514,957
流動負債合計	13,441,494	10,074,031
固定負債		
社債	120,000	120,000
長期借入金	7,687,449	6,843,894
リース債務	327,330	334,570
退職給付に係る負債	151,672	120,155
役員退職慰労引当金	238,437	238,687
その他	496,780	505,442
固定負債合計	9,021,670	8,162,751
負債合計	22,463,164	18,236,782
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,983,000	1,983,000
資本剰余金	2,871,318	2,871,318
利益剰余金	25,599,827	25,898,526
自己株式	△62,559	△62,754
株主資本合計	30,391,587	30,690,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94,819	66,492
その他の包括利益累計額合計	94,819	66,492
純資産合計	30,486,407	30,756,583
負債純資産合計	52,949,572	48,993,365

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	19,143,719	20,147,536
売上原価	13,594,595	15,252,973
売上総利益	5,549,123	4,894,562
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	615,177	745,673
給料及び賞与	1,392,070	1,483,738
賞与引当金繰入額	83,381	87,644
退職給付費用	51,883	60,801
役員退職慰労引当金繰入額	3,375	4,250
租税公課	199,994	242,112
減価償却費	41,988	43,282
その他	989,530	1,204,375
販売費及び一般管理費合計	3,377,400	3,871,876
営業利益	2,171,723	1,022,685
営業外収益		
受取利息	1,177	1,962
解約違約金収入	4,360	5,800
保証金敷引収入	14,237	6,182
助成金収入	9,585	9,300
その他	13,090	14,031
営業外収益合計	42,450	37,275
営業外費用		
支払利息	147,560	131,168
その他	5,539	5,017
営業外費用合計	153,100	136,185
経常利益	2,061,074	923,775
税金等調整前四半期純利益	2,061,074	923,775
法人税、住民税及び事業税	145,365	233,238
法人税等調整額	650,201	6,067
法人税等合計	795,567	239,305
四半期純利益	1,265,506	684,470
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,265,506	684,470

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	1,265,506	684,470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,356	△28,327
その他の包括利益合計	26,356	△28,327
四半期包括利益	1,291,863	656,142
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,291,863	656,142
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産 販売事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	16,169,576	16,169,576	2,974,142	19,143,719	—	19,143,719
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27,897	27,897	16,347	44,245	△44,245	—
計	16,197,474	16,197,474	2,990,490	19,187,964	△44,245	19,143,719
セグメント利益	2,365,107	2,365,107	446,276	2,811,384	△750,309	2,061,074

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、不動産管理事業、電力管理事業、建設・リフォーム事業及び不動産仲介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△750,309千円には、セグメント間取引消去△617千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△749,692千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産 販売事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	16,972,830	16,972,830	3,174,706	20,147,536	—	20,147,536
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	23,647	23,647	△23,647	—
計	16,972,830	16,972,830	3,198,353	20,171,184	△23,647	20,147,536
セグメント利益	1,275,716	1,275,716	456,539	1,732,255	△808,479	923,775

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、不動産管理事業、電力管理事業、建設・リフォーム事業及び不動産仲介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△808,479千円には、セグメント間取引消去△1,006千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△807,473千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。